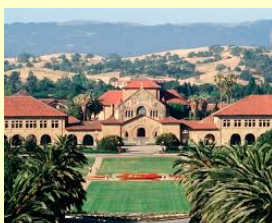


SSIS シリコンバレーツアー

世界の最先端を行く大学、ハイテク企業が集積する「シリコンバレー」を体感しませんか
企画：一般社団法人 半導体産業人協会 SSIS* 後援：独立行政法人 日本学術振興会

IoT(Internet of Things) をキーワードとして、システムから半導体デバイスまで、多角的な観点で大学、企業そしてミュージアムを訪問するツアーです。訪問先では「現在各人が遂行中の研究と IoT の関連付け」や「国際化時代のキャリアアップ」などのテーマで討論する場があります。本ツアーに参加することによって、今後の学習や研究の進め方に関するヒントが得られ、進路形成にも役立つことと期待しております。

(*一般社団法人 半導体産業人協会 SSIS は半導体分野の専門家が集う非営利団体です。 <http://www.ssis.or.jp>)



■訪問先：

- ・ 大学：カリフォルニア大学バークレイ校 IoT 研究室 スタンフォード大学ナノデバイス研究室
- ・ 企業：LAM Research 社（プロセス装置） Synopsys 社（EDA ツール）
東芝メモリ社北米開発センター（フラッシュメモリ）
- ・ ミュージアム：Intel Museum（デバイス） Computer History Museum（コンピュータ）
- ・ 日本人実業家：谷上秀行氏

■日程： 2018年3月11日（日）羽田空港出国、3月18日（日）羽田空港帰国。

■募集対象および募集定員：

学部生、院生、ポスドク、教員いずれかで合計 11 名。企業等からの派遣者はご遠慮願います。

■費用：航空運賃、ホテル、朝食、昼食(一部)、現地バス代を含み、279,000 円。

ただし ESTA 申請費用、旅行保険料及び夕食代は各自負担。

■同行者：鈴木 五郎 SSIS 論説委員会副委員長（北九州市立大学名誉教授 元(株)日立製作所）
井入 正博 SSIS 監事・論説委員（元(株)東芝）

■お申し込み：

- ・ 手段：一般社団法人半導体産業人協会・論説委員会宛てメールで。E-mail：ronsetu@ssis.or.jp
- ・ 内容：Word 版 A4 サイズで下記内容を 1 ページごとに記載。ただしフォーマットは自由。
 - ・ 大学名、学部・学科・専攻科名、学年、指導教員名、お名前、携帯番号、メールアドレス
 - ・ 作文「現在の研究内容と参加目的」 ただしまだ研究室に所属していない場合は「参加目的」
- ・ 締め切り：2017年11月10日（金）17時

申し込みを頂きますと、11月16日以降に(株)阪急交通社より必要書類を郵送しますので、参加者各位は(株)阪急交通社と旅行契約をしていただきます。ただし、申し込み希望者が定員を超える場合には提出いただいた作文により SSIS が選考を行います。また定員に達しない場合は中止する場合があります。

【企画／申し込み／問い合わせ】

一般社団法人 半導体産業人協会・論説委員会
TEL：03-6457-3245
(10～12時 13～16時 金土日祝休み)
E-mail：ronsetu@ssis.or.jp
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-27-10 塩田ビル 202

【旅行手配／実施】

(株)阪急交通社法人団体営業本部「SSIS 担当」
TEL：03-6745-7370 (10～18時 土日祝休み)
E-mail：kume@hei.hankyu.co.jp
〒153-8589 東京都目黒区青葉台 3-6-28
住友不動産青葉台タワー8F

SSIS シリコンバレーツアー

■日程

2018年3月11日（日）

18:20 羽田空港発 ロサンジェルス経由 16:36 サンフランシスコ空港着
18:30 ホテル Ramada Sunnyvale 着 20:00 オリエンテーション

2018年3月12日（月）

午前：LAM Research 社訪問 午後：Intel Museum 訪問

2018年3月13日（火）

午前：Synopsys 社訪問 午後：実業家谷上秀行氏宅訪問と討論

2018年3月14日（水）

午前：スタンフォード大学 INMP Lab 訪問
午後：Computer History Museum 訪問 ホテル Berkeley Travelodge へ

2018年3月15日（木）

午前：カリフォルニア大学バークレイ校 SWARM Lab 訪問 午後：サンフランシスコ観光

2018年3月16日（金）

午前：東芝メモリ北米開発センター訪問 午後：wrap up 討論

2018年3月17日（土）07:00 サンフランシスコ空港発 ロサンジェルス経由

2018年3月18日（日）14:25 羽田空港着

■注意事項

(1) 3月11日（日）オリエンテーション内容

SSIS から：ツアーの主旨、スケジュール、訪問先の概要、など

学生から：自己紹介、遂行中の研究内容、ツアー参加の目的と目標、など

(2) 3月16日（金）wrap up 討論内容

これからの研究の進め方や人生設計などに関連して「今回のツアーで得られた成果」

(3) (1)(2)とも PP:Power Point を使った日本語での発表。全員 PC を持参のこと。

発表内容は英語版 PP も用意し、英語のスク립トも準備のこと。ツアー中に使用する場合があります。

(4) 訪問先企業や大学では「現在各人が遂行中の研究と IoT の関連付け」や「国際化時代のキャリアアップ」に関して討論を行いますので、英語のスク립トを準備のこと。

(5) 3月13日（火）谷上秀行氏* 宅訪問の際、自己紹介、ツアー参加の目的、将来の目標、などを各人日本語で話してもらいます。

*1950年大阪生まれ、1970年渡米。ルイ・ヴィトンを日本に輸出する仕事を皮切りに、現地のエンジニアとEEPROMの設計会社Catalyst Semiconductor Inc.を設立、など大成功をおさめたシリコンバレー在住の実業家。食事をしながら大変貴重な人生談を伺えます。

(6) 学部低学年、女性のペアおよび留学生の応募も歓迎です。

(7) 本ツアーに関する全ての問い合わせは ronsetu@ssis.or.jp（論説委員会御中）までメールでお願い致します。